

令和6年度 第2回学校評価アンケート結果

八王子市立恩方第一小学校

保護者・地域の皆様には、学校へ貴重なご意見、ご感想をいただきありがとうございました。１４項目全て、前回よりも肯定的評価（あてはまる・ややあてはまる）が上がりました。また、肯定的評価が８０％以上の項目は、全１４項目中１３項目でした。その内、９０％以上という高い評価をいただいた項目も、前回よりも７項目増え１２項目に上がりました。ただし、前回と同じく「１４特別支援への取組」が８０％以下でしたので、課題項目として捉えます。

そして、皆様からいただいたご意見をもとに、本校の教育活動の推進・改善を図って参ります。アンケートでの貴重なご意見を真摯に受け止め、全校で共有し、恩一っ子全員が成長し、全員が認め合って学んでいけるよう、来年度に向けて引き続き教育活動を進めてまいります。今後とも本校の教育活動にご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。

()内の％は、今年度 学校評価アンケート第1回の数値です。

	設問	肯定的評価		否定的評価		分からない
		あてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない	
1	教育目標【よく考える子・よく励む子・思いやりのある子・じょうぶな子】を知っていますか。	100%	0%	0%	0%	
		100%(99%)		0%(1%)		
	多くの方々に本校の教育方針をご理解いただいています。今年度の重点目標は「思いやりのある子」です。来年度に向けて、思いやりのある具体的な姿をご家庭でも価値付けしていただけるとありがたいです。					
2	学校が力を入れている「思いやりの育成」（たてわり班活動・たてわり班掃除・集会活動等）を行っていることを知っていますか。	98%	0%	0%	2%	
		98%(95%)		2%(5%)		
	多くの方々に本校の力を入れている取組にご理解いただいています。思いやりの育成に向けて、今年度の校内研究ではたてわり班活動を重点に行いました。異学年で遊ぶ時間を楽しみにしている子や、たてわり班の友達の名前を覚えたといふ返っていた低学年の子もいました。6年生が最高学年として、班をまとめたり、視線を同じくして下学年に声をかけたりと温かい雰囲気がこの1年見られました。先日、来年度に向けて6年生から引き継ぎ、5年生が中心となってすすめる活動がありました。頼もしい姿が見られ、最高学年に向けての準備となりました。					
3	本校が、恩方中学校と合同で行う授業参観や情報交換などに取り組んでいることを知っていますか。	84%	0%	0%	16%	
		84%(75%)		16%(25%)		
	小中一貫教育については、恩方中学校・恩方第二小学校・元木小学校と本校の4校で内容を精査しながら継続しております。今年度の1学期は恩方中学校、2学期は恩方第一小学校、3学期は元木小学校を会場に、授業の様子を見学し、教員間で情報交換しました。また、先日6年生が恩方中学校で国語と体育の体験授業を受けました。中学校の雰囲気を味わういい機会となりました。					
4	学校は、子どもたちが安心・安全に過ごせるように、避難訓練などの安全管理に取り組んでいることを知っていますか。	84%	16%	0%	0%	0% (3%)
		100%(97%)		0%		
	肯定的評価100%とご理解いただきました。避難訓練は、毎月1回、地震や火災等の想定で時間帯、避難経路等を変えて計画的に行ってきました。子どもたちがくり返し経験することで、防災に関する知識と技能を身に付けることができるように指導しています。ご家庭でも実際に地震等の災害が発生したときのことを想定して、各自ですべきことや避難方法、連絡方法などを話題にいただけるとありがたいです。					

	設問	肯定的評価		否定的評価		分からない
		あてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない	
5	学校は、「特別の教科 道徳」を含む教育活動全体を通して、子どもが自分の大切さ、他の人の大切さを認め、行動することができるような教育をすすめていると思いますか。	63%	31%	2%	0%	4% (11%)
	94%(84%)		2%(5%)			
	先月の学校公開 道徳授業地区公開講座でたくさんの方々に道徳授業を参観していただいた後のアンケートということで、肯定的評価が10ポイント増え、「わからない」が7ポイント減り、多くの方々にご理解をいただきました。自他を大切にすることにつながる本校の課題の一つとして「あいさつ」があります。今後も学校で指導を続けていきます。ご家庭や地域の中でも、「おはようございます」「行ってきます」「ありがとう」「ただいま」等の挨拶が行き交うよう、子どもたちに引き続き声掛けをお願いします。					
6	学校は、いじめの未然防止への取り組み、いじめの早期発見、早期対応等いじめを許さない学校づくりに取り組んでいると思いますか。	29%	51%	14%	2%	4% (19%)
	80%(67%)		16%(14%)			
	肯定的な評価が前回から13ポイント上昇し、80%もの肯定的なご理解をいただくことができました。一方で、まだ20%の保護者の方々が改善の余地があると感じられていることを真摯に受け止め、今後も引き続き児童一人ひとりの変化に気を配り、早期発見・早期対応を徹底するとともに、いじめを許さない学校環境の確立に向けて努力してまいります。また、学校教育目標の重点目標である「思いやり」のある子どもを育てるよう、今後も注意深く、子どもたちの様子を見守り、保護者の皆様とも連携を図りながら、対応していきます。保護者の皆様におかれましては、子どもたちの様子でお気付きのことがありましたら、今後も学級担任等学校へのご連絡をお願いします。					
7	設問	肯定的評価		否定的評価		分からない
	あてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない		
	子どもの学級では、授業や学校行事（運動会など）に意欲的に取り組むよう、指導が行われていると思いますか。	65%	29%	0%	0%	6% (2%)
	94%(93%)		0%(5%)			
	本校では、子どもたちが主体的に学び、積極的に学校行事に関わることができるよう、めあてや振り返りの時間を設定しながら日々の授業や学級経営の工夫を重ねております。また、運動会や音楽会などの学校行事においても、子どもたちが目標を持ち、協力し合いながら達成感を味わえるよう、指導を行っております。 今後も、より多くの子どもたちが意欲的に学び、成長できる環境を整えてまいります。引き続き、ご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。					
8	学校は、授業において、説明、板書、発問、ICT機器、1人1台学習用端末の活用などの工夫に取り組んでいると思いますか。	57%	37%	4%	0%	2% (11%)
	94%(77%)		4%(12%)			
	肯定的評価が17ポイント増え、「わからない」が9ポイント減り、多くの方々にご理解をいただけるようになりました。学校全体で取り組んできた教育の質向上に向けた取組が評価いただけたことと受け止めております。これからも引き続き、授業の質を高める工夫やICT機器の効果的な活用を推進し、子どもたちの学びをより充実したものにしていまいります。また、今後もさらなる改善と工夫を目指してまいりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。					
9	学校の子どもの学習活動に対する評価は、適切・公平であると思いますか。	51%	41%	4%	0%	4% (18%)
	92%(77%)		4%(5%)			
	肯定的評価が15ポイント増え、「わからない」が12ポイント減り、多くの方々にご理解をいただけるようになりました。学習評価は、新学習指導要領で掲げられた3つの柱を反映した「知識・技能」「思考・判断・表現」「主体的に学習に取り組む態度」の3つの観点をもとに行っています。これからも児童の励みや学力向上につながるよう工夫改善し、ご理解いただけるよう努めていきます。保護者の皆様には、授業のスタートをスムーズに切るためにも、授業にかかわる持ち物の準備の確認を引き続きお願いします。また、一人一人が今後もさらにやる気が高まるような励ましの言葉や頑張りを認める前向きな言葉かけを今後もお願いします。					

	設問	肯定的評価		否定的評価		分からない
		あてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない	
10	学校は、子どもたちがよりよい学校生活を送れるように、生活目標を設定したり、きまりを守ったりする指導を行っていると思いますか。	55%	33%	6%	4%	2% (8%)
	88%(85%)		10%(7%)			
	道徳性の基盤である、「人として、してはならないこと、すべきこと」について、日常的な生活場面等を含むあらゆる教育活動の中で繰り返し伝えています。月の生活目標では、毎月各クラスで振り返り、代表のクラスが全校集会で発表しています。今後も引き続き、学校のルールの確認や子どもたちの素敵な姿を価値付けし、ほめていくとともに、子どもたちの気持ちに寄り添い、子どもたちが安心して過ごせる学校となるよう、環境を整えていきます。ご家庭でもぜひ応援をお願いします。					
11	「はちおうじっ子 キャリア・パスポート」等を用いて、子どもの生き方や将来についてのキャリア教育（例：係活動・委員会活動・クラブ活動・たてわり班活動・キャリアパスポート等）を行っていることを知っていますか。	74%	24%	0%	0%	2% (6%)
	98%(86%)		0%(8%)			
	前回よりも肯定的評価が12ポイント増えて、「わからない」のご回答も減り、多くの方々にご理解をいただいております。キャリアパスポートは文部科学省から出され、八王子市では「はちおうじっ子キャリアパスポート」して一人ひとりのキャリア形成と自己実現に向けた教育の推進として行っています。 本校の校内研究ですすめているたてわり班活動では、6年生が主体となり企画運営してきました。そして先日、5年生が引継ぎ、6年生に感謝の気持ちを伝える活動の企画運営を行いました。1～5年生が6年生に感謝の気持ちを伝えた後に、6年生が自己の振り返りとその日の会のお礼を伝えていました。キャリア教育の働くことや社会に貢献する意欲につながる活動となりました。					
12	学校は、学習環境の整備に取り組んでいると思いますか。	57%	33%	6%	2%	2% (11%)
	90%(84%)		8%(5%)			
	「わからない」のご回答が9ポイント減り、肯定的評価が前回よりも6ポイント増えて多くの方々にご理解いただいております。用務主事による外壁改修工事に伴う各箇所の塗り替えや全トイレの床清掃、地域の方の協力による正門前花壇や陣馬街道沿いバス停付近の植栽等の環境整備も今年度すすめてきました。また、常時活動として校内施設の安全点検を、月に1回、全教職員で分担して行っております。気付いた点を集約して、用務主事を中心に補修や交換を行っております。学習に関わる教材の準備、児童が学習に向かうためのICT機器や学習用端末の整備等、児童の学びにつながる環境整備も引き続き行っていきます。					
13	学校は、保護者に対して適切に情報（メール配信・ホームページ・学校だより等）を提供していると思いますか。	65%	33%	2%	0%	0% (1%)
	98%(97%)		2%(2%)			
	多くの方々にご理解をいただいております。保護者会でのムービーやHPの学校日記等は他学年(特に上級生)の活動を知る機会になり、学校生活のモチベーションアップにつながっているのご意見もありました。今後とも保護者の皆様のニーズに合わせて、お便りやメール、ホームページ、オンライン等で情報発信を続けていくとともに、速く、正確に、分かりやすく保護者の皆様にお伝えできるように努力していきます。					
14	学校は、特別支援教育（特別な支援を必要とする子どもに対する教育）に取り組んでいること知っていますか。	49%	23%	12%	4%	12% (21%)
	72%(67%)		16%(12%)			
	前回同様、肯定的評価が唯一80%に届かず、また「わからない」というご回答が唯一10%を超えています。特別支援教育とは、障害のある幼児・児童・生徒の自立や社会参加に向けた主体的な取組を支援するという視点に立ち、幼児・児童・生徒一人ひとりの教育的ニーズを把握し、その持てる力を高め、生活や学習上の困難を改善又は克服するため、適切な指導及び必要な支援を行うものです。（八王子市特別支援教育ハンドブックより） 本校では特別支援コーディネーターを中心に、特別支援教室専門員や特別支援教室（すまいる）巡回教員、スクールカウンセラー、東京都派遣心理士、スクールソーシャルワーカー等と連携しながら特別支援教育に取り組んでいます。特別支援教育の具体的な取組を情報発信し、多くの方に知っていただけるよう来年度もすすめていきます。また、わからないことがありましたら、担任や養護教諭を通じて、いつでもご相談ください。 （例）・大型テレビや学習用端末の活用による視覚化・教室前方の最小限掲示等の環境整備・授業のめあてを明確化した指導の焦点化・ご家庭から相談を受けた際の専門機関の紹介・学校サポーター等の人的サポート等					